





ストレッチバック加工剤

パラレヂン STR-8

(PARARESIN STR-8)

パラレヂン STR-8 はストレッチバック用に開発した、特殊シリコン樹脂(皮膜タイプ)です。綿、E/C、E などの織物や編物、又はそれらにポリウレタン等を配合した伸縮素材が多く販売されており、ストレッチバック性のさらなる向上が要求されています。パラレヂン STR-8 はこれら伸縮素材に対して優れたストレッチバック性を付与します。風合はボリューム感のあるソフト反発風合に仕上がります。

ストレッチバック性 : E/C ニット(50/50)

試験前			
試験後	blank		
	STR-8 加工布	初期	
		HL-10	

伸長回復性試験 JIS L-1018 A 法

パラレチン STR-8 の性状

外観	: 白色～黄白色液体
主成分	: 特殊シリコン樹脂
イオン性	: 非イオン
pH	: 7.0±1.0
溶解性	: 冷水に容易に溶解

パラレチン STR-8 の特徴

1. 伸縮素材に対して伸長回復率 80%以上の優れたストレッチバック性を付与します。
2. 乾燥工程のみで、洗濯耐久性を付与できます。
3. ソフト反発風合に仕上がります。
4. 希釈安定性、機械安定性に優れています。

標準使用量及び加工条件

・パディング法

パラレチン STR-8 5%soln.

Pad → Dry : 110°C×3分

(加工素材、併用加工剤の使用条件に応じて熱処理して下さい。)

・吸尽処理法

パラレチン STR-8 5%o.w.f.

浴比 1 : 10 40°C×15分

ストレッチバック性試験結果

素材 : E/C ニット(50/50)、E/C/Pu 織物(50/40/10)

パラレチン STR-8 5%soln. Pad→Dry:110°C×3分			ブランク	加工布	
伸張回復率(%)	E/C ニット	JIS L-1096 E 法	初期	75	94
			HL-10	74	93
		JIS L-1018 A 法	初期	65	90
			HL-10	64	90
	E/C/Pu 織物	JIS L-1096 B-1 法	初期	80	88
			HL-10	75	85
		JIS L-1096 C 法	初期	88	95
			HL-10	85	90

[ストレッチバック性試験方法]

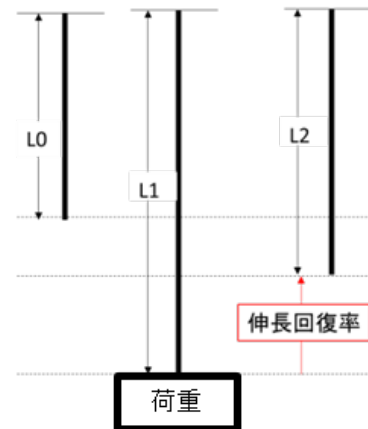
JIS L-1096 E 法(編物)

JIS L-1096 B-1 法(織物)

- ①試験片(5×20cm)に 10cm 間 (L0)で印を付け、固定して吊るす。
- ②荷重※を加え、1 分後の印の間の長さ(L1)を測定する。
- ③荷重を取り除き、3 分後の、印の間の長さ(L2)を測定する。
- ④次式によって伸長回復率を求める。

$$\text{伸長回復率(\%)} = \{(L1-L2)/(L1-L0)\} \times 100$$

※E 法 100g、 B-1 法 1.5kg

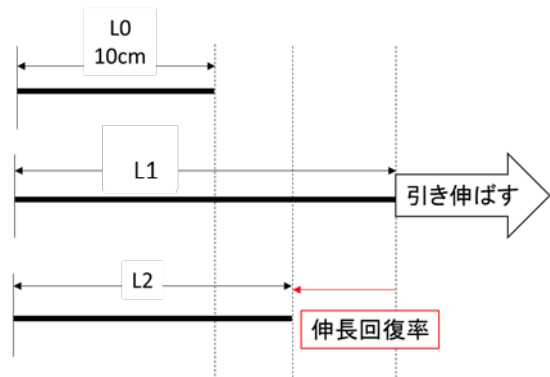


JIS L-1018 A 法(編物)

JIS L-1096 C 法(織物)

- ①試験片(5×20cm)に 10cm 間(L0)で印を付ける。
- ②編物は 20cm、織物は 12cm(L1)になるように引き伸ばし、1 分間保持する。
- ③1 分後、元に戻し 3 分間放置する。
- ④3 分後、印の間の長さ(L2)を測定する。
- ⑤次式によって伸張回復率を求める。

$$\text{伸張回復率(\%)} = \{(L1-L2)/(L1-L0)\} \times 100$$



ここに記載された資料内容は、細心の注意を払って行った社内試験に基づくものですが、必ず予備試験の上、使用して下さい。

取扱いに関しては、SDSを参照して下さい。